



つながれ KENPOKU

令和3年7月28日 発行

福島市学習センター訪問

7月2日(金) 信夫学習センター
7月5日(月) 杉妻学習センター

特色ある事業や取組を紹介します！

【信夫学習センター】



- 「ふるさと縁(えにし)講座」(令和元年度実施)
信夫地区出身で、現在、中央で活躍している方を講師に迎え、講座を開催。
- 「シニア向けスマホ講座」
通信会社と連携し、スマホを使いたくてもうまくいかないシニアの方々にとって、わかり易い講座を開催。
- 大森小学校の家庭科の授業(ミシンの使い方)にパッチワークのサークルの方々がボランティアとして参加。

【杉妻学習センター】



- 「わくわく子育て健康教室」
4か月から一人歩きするまでの乳幼児と家族を対象に離乳食や歯磨きなど、子どもの成長に伴う悩みや不安を共有・解決するとともに親子で触れ合う講座を開催。
- 「いい街“すぎのめ”さんぽ道」
地元商店街の活性化と地域の発展を目指し、それぞれの店舗で扱う商品等に関する講座(例:スマホやデジカメの使い方)を開催。
- 「マスクプロジェクト 地域でマスクをつくって学校応援プロジェクト」
として、センターで活動するボランティアさんが2000枚以上のマスクを手作りし、地区の学校をはじめ市内の学校に寄贈。

コロナ禍においても、なお一層活発に学ぼうとする地域住民のニーズにあった講座経営をされていました。今年度も引き続き困難な状況下ではありますが、創意工夫され、住民の学びに寄り添っていただければと思います。

令和3年度家庭教育推進県北ブロック会議

7月8日(木)
福島県教育会館

令和3年度からの新しい家庭教育のテーマ「メディア(SNS)コントロールの在り方について」のもと、様々なお立場の構成員の方々から御意見をいただき、子どもや親のメディア依存への家庭教育関係者としての関わりについて協議することができました。

協議の様子

Q: SNS に関して、何が課題だと感じますか？

- ① 生活習慣の乱れ
- ② 動画視聴・ゲーム
- ③ 家族間のコミュニケーションの希薄化
- ④ ルールの作成や遵守の難しさ
- ⑤ SNS に起因するいじめ、不登校、性被害
- ⑥ フィルタリング設定の徹底
- ⑦ 様々な危険性についての正しい知識の習得



詳しくは、こちらをご覧ください

県北の教育を考えよう!